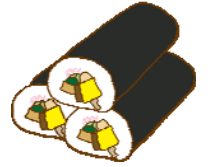


おやつのかん3 -ちょっとひとやすみ-

—また始まっちゃった…—

NO. 45



「最近減ってきていたなと思っていた“あれ”が、また始まっちゃったんですね…」 「なくなっただけだと思っていたのに、またやっているんですよ」なんてお話を聞くことがあります。「〇〇くんの遊びを増やしましょう!」「できることのメニューを増やしましょう!」と、日々取り組んできたのに、何だかガッカリ…。後戻りしたような気分にも元気が出ないかと思いますが、そうでもないですよ～。よ～く見てみましょう。

どの子も右肩上がりで世界を広げています。後戻りすることはないです。でもね、心のオモチャ箱から懐かしいモノを引っ張り出してくることがあります。どんなときかというと…。

少し前に新しい遊びを見つけた子がいます。しばらく楽しんでいたのですが、さすがにちょっと飽きてきました。次の遊びを見つeketくて、その子なりにいろいろ試しているのですが、なかなかしっくりくるモノが見つかりません。ちょっと暇になってしまったので、以前していた遊びを引っ張り出してきました。そんな姿かもしれません。同時にいくつかの遊びを楽しめるようになると、ひとつ飽きてしまっても、オプションがあるので暇にはなりません。まだメニューが少ないと、持ち駒で何とかしようと思ってしまうから。大丈夫です。次が見つければまたやらなくなります。次はもっと楽しいモノのはずですから。

見える世界が広がってきた子がいます。今まで気にしていなかったことが目に入ってきて、楽しそうなのですが、大きなプールに飛び込んでしまったような気分も。興味はあるけど、何だか溺れそうで怖いので、安心できるモノや遊びを浮き輪の代わりに。ここで昔の遊びやグッズの登場です。これも時間が解決します。視野を広げたのは自分ですから。一步一步自分の足で近づき楽しめるようになってきます。こういう時に上手にサポートしていきたいですね。

人が替わって、場所が替わって、落ち着かない日々が始まった子もいます。慣れ親しんだモノがあって頼れる人がいて、上手く過ごしていた証です。そんなときには、見慣れたモノ、やり慣れたことを持ち出してきて落ち着こうとします。誰でもそうですよね。初めての場所で知っている人に会うと、「よかった～」ってホッとするものです。年度の変わり目や、長い休み明けによく見られる姿です。新しいモノや人に馴染んでくれば、自然と自分から手放していきます。

家での“こだわり”がまた強くなってきて、同じ遊びを繰り返す、過ごし方に固執する姿があります。「どうしたのかしら?」と心配したくなりますが、多くの子が、日中けっこう充実した生活を送っているものです。気持ちよく背伸びをしていて、楽しいけれど、まだ自分のキャパシティが伴わないうちは、家に帰ってから一生懸命、自分らしさを回復しようと思します。以前楽しめていた遊びや行動を引っ張り出してきて、安心安定できる時間を作ろうとします。その後、また過ごし方が柔らかくなってきたら、それは、日中に少し余裕が出てきたサインです。

いろいろな思いがあって、自分から持ち出してきた昔の行動やオモチャですが、グッズがボロボロになっているようでしたら、新しいモノに交換して十分満足できるようにするのも良いと思います。

「また始まっちゃった」と感じたら、それは次の展開への準備なんだと思ってください。どんな芽が出てくるでしょうね。(R2. 2) K

